

地域資源から
新しいアイデアを
生み出す問題集

岡山県岡山市編

IDEA BOOK

アイデア ブック



初めての一人暮らしも3年目。大学へ行って、アルバイトをして、たまには友人とお出かけして。すっかり現在の生活にも慣れましたが、帰省をするたびに思う事があります。「やっぱり実家っていいな。」けれど、それは家族がいてのこと。もしも現在、家族が違うところにいれば、岡山へ行くことはあるのだろうか。最近はそう思うこともあります。この冊子を通して改めて自分の故郷を見つめることで、故郷への愛着を深められそうです。

作者プロフィール

梶房明希

福知山公立大学
地域経営学部地域経営学科 3 年

生まれも育ちも岡山市です。大学進学を機に福知山市へ来て 3 年目になります。福知山市は故郷の岡山市と近すぎず遠すぎない距離で、普通列車の電車を使い継いでも4時間半程の距離です。初めは長いと感じていましたが、現在では田舎らしい1両や2両編成の電車、車窓からの景色が気に入っています。

発行日：2019 年 3 月 20 日
著者：梶房明希（福知山公立大学地域経営学部地域経営学科 3 年）
発行：福知山公立大学地域経営学部地域経営学科
塩見直紀研究室（特任准教授 090-6249-6539）
620-0886 京都府福知山市字堀 3370 福知山公立大学内
0773-24-7100 <http://www.fukuchiyama.ac.jp>

Q1

■ キャッチコピー「晴れの国」を
より有効活用するには？

1

2

3

Q 2

伝説のヒーロー、桃太郎。桃太郎に
ちなんだ新しい企画を考えるなら？

1

2

3

Q 3

桃太郎と言えばきびだんご。
お土産としてだけでなくもっと
身近なものにするには？

1

2

3

Q4

桃太郎の伝説がもとになっている
「うらじゃ」。より多くの人に
親しんでもらうには？

1

2

3

Q5

うらじゃの由来である温羅(うら)と関係する吉備津神社、初詣や節分の豆まきなどの年中行事に多くの人が集まる日本三大稲荷の一つ、最上稲荷。県外の人にも訪れてもらうには？

1

2

3

Q 6

白桃やマスカットも名産品のフルーツ王国でもある岡山。
他の果物も売り出すためには？

1

2

3

Q7

時期にもよりますが岡山市内だけでも
フルーツ狩り体験ができる施設が多く
あります。ツアーに組み込む他に何が
できる？

1

2

3

Q 8

■ 岡山市は「フルーツパフェの街」。
その知名度を上げるには？

1

2

3

Q 9

瀬戸内海に面する岡山。ママカリという魚をはじめ、海の幸もあります。岡山の海産物をアピールするには？

1

2

3

Q 10

■ えびめし、カキオコ、ホルモンうどん…。
岡山のB級グルメをもっと広めるには？

1

2

3

Q 11

黄ニラ、マッシュルーム、黒豆、ジャージー牛乳…。まだまだある岡山の特産品を使って、新たなB級グルメを作るなら？

1

2

3

Q 12

日本三大名園の一つ、後楽園。
誰にも身近な場所にするには？

1

2

3

Q 13

後楽園のすぐそばにある岡山城。
お城ファンではない人にも
訪れてもらうには？

1

2

3

Q14

夏には風鈴で車内を装飾した「風鈴電車」と呼ばれる路面電車が岡山市内を走ります。他にどんな電車ができる？

1

2

3

Q 15

瀬戸大橋で四国とつながっている岡山。
通過点としてではなく、
降り立ってもらうには？

1

2

3

Q 16



岡山市のオンリーワンとは？

1

2

3
